

予算特別委員会（全体会）

日 時 令和5年3月10日（金）午前10時～
場 所 全員協議会室

1 正副委員長の互選について

2 その他

- （1）審査日程（案）について
- （2）審査（案）について

予算特別委員会 審査日程（案）

ver050310

日時	予定時刻	全体会／分科会等		
【1】 3月14日	10:00	全体会 1. 市長あいさつ（※市長等出席）		
	10:20	分科会		
		○総務文教	○環境市民厚生	○産業建設
		①議会事務局	①環境先進都市推進部	①産業観光部・農業委員会
	②会計管理室 （曾山等、特別会計含む）			
13:00	③市長公室	②子ども未来部	②産業観光部・農業委員会 （つづき）	
	④政策企画部	③健康福祉部		
【2】 3月15日	10:00	⑤生涯学習部	④特別会計（各部）	③上下水道部
	13:00	⑥総務部・監査委員事務局		④まちづくり推進部
			・市長質疑項目の整理 ・現地視察の検討決定	・市長質疑項目の整理 ・現地視察の検討決定
【3】 3月16日	10:00	⑦教育委員会 （教育費：幼稚園費まで）		（現地視察 ※実施の場合）
	13:00	⑧教育委員会 （教育費：社会教育費から）		（現地視察 ※実施の場合）
・市長質疑項目の整理 ・現地視察の検討決定				
【4】 3月17日	10:00	・市長質疑項目の確認	・市長質疑項目の確認	・市長質疑項目の確認
	10:30	全体会 1. 市長質疑項目の報告・決定		
	15:00	※市長質疑項目の送付（議会事務局→総務課へ）		
【5】 3月20日	9:30	（現地視察 ※実施の場合）		
	13:00	全体会 1. 市長質疑（※市長等出席）		
	終了後 （16:00）	分科会		
○総務文教		○環境市民厚生	○産業建設	
	1. 委員間討議、討論、採決	1. 委員間討議、討論、採決	1. 委員間討議、討論、採決	
【6】 3月22日	11:00	分科会		
		○総務文教	○環境市民厚生	○産業建設
		1. 委員長報告の確認	1. 委員長報告の確認	1. 委員長報告の確認
	午後	全体会 1. 各分科会委員長報告（質疑） 2. 委員間討議 ～会派会議～ 3. 討論～採決等		

※3月9日の本会議で特別委員会を設置し、翌日10日の全体会で正副委員長を選出

※3月27日（3月議会最終日）の全体会で委員長報告の確認

令和5年3月 予算特別委員会審査（案）

1 審査日程 別紙のとおり

2 審査方法（分科会方式）

（1）審査（3/14～22）

①執行部説明・質疑

- ・常任委員会単位を分科会とし、所管（部・室）ごとに審査を実施する。
- ・冒頭で、重点施策及び指摘要望事項・事務事業評価結果の反映状況について説明。その後、「当初予算（案）施策の概要」（ファイル綴じ）等により、すべての説明を受けた後、質疑を実施する。

※新型コロナウイルス感染症対策を徹底するとともに、分科会への執行部の出席は、できるだけ最小限の人数で対応。

②市長質疑項目の抽出・整理

- ・上記①に引き続き、所管（部・室）ごとの審査において、各分科会で市長質疑項目の抽出を行う。（必要がある場合に限り、執行部に意見を求める。執行部は市長質疑項目の抽出を終えてから退出。）
- ・市長質疑項目については、下記の内容を基本に抽出し、分科会で整理する。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・なお疑義があるもの・掘り下げ審査すべきもの・議案の賛否に影響するもの |
|---|

（2）市長質疑項目の決定（3/17）

- ・各分科会において抽出・整理した市長質疑項目を、全体会で最終決定。
- ・市長質疑項目を執行部へ送付。（3/17 15:00）

（3）現地視察（分科会ごと）

- ・予算審査において現地視察（市内）を実施するか、検討のうえ決定。
- ・視察予定日は、3/16 午前：産業建設分科会、3/16 午後：環境市民厚生分科会、3/20 午前：総務文教分科会（視察には執行部も出席）

（4）市長質疑（3/20 13:00）

- ・全体会において、市長へ質疑し答弁を求める。
- ◇市長質疑は予算審査を総括し、提案者である市長への質疑と位置付ける。
- ◇「疑義のあるもの」「議案賛否に影響するもの」等、さらに「政策的判断を求めるもの」を質し、委員が共通して理解することを目的とする。

<運用>

市長質疑では、送付した質疑項目に対する市長の一括答弁後、一問一答方式による質疑・答弁を実施。

（5）討論・採決

- ・分科会（3/20 午後）
- ・全体会（3/22 午後）

指摘要望事項（令和4年3月議会）

項目（議案）	内容	委員会名	委員長報告日
第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計 予算	<ul style="list-style-type: none"> ・ 林業担い手育成事業経費について、これまで亀岡市森林組合に対し、適切に対応してこなかった責任は亀岡市にもあり、早急に亀岡市森林組合の組織改革、特に、雇用体制や状況をしっかり審査し、指導されたい。 ・ 森林活用推進事業経費について、ハード面に関しての森林整備はもちろんのこと、森林に関する基本計画を立て直すとともにより強化し、バイオマスの活用について、近隣市町と連携すること。また、木材を使用した誕生祝品の製作は、亀岡産木材を使用されたい。 ・ 商工業振興対策経費に係る平和祭花火大会事業について、市民感情に寄り添った柔軟な対応や予算立てをされたい。また、産学官連携事業について、実行計画をしっかりと遂行し、産業建設常任委員会に進捗状況を報告されたい。 	予算特別委員会	R4.3.23
第41号議案 職員の育児休業等に関する 条例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 制度の周知と勤務環境整備を早急に進めるとともに、議会への状況報告を行われたい。 	総務文教常任委員会	//
第46号議案 亀岡市都市公園条例	<ul style="list-style-type: none"> ・ 都市公園の管理については、適正な維持管理のための計画をしっかりと立てられたい。 	産業建設常任委員会	//

指摘要望事項（令和4年6月議会）

項目（議案）	内容	委員会名	委員長 報告日
第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計 補正予算（第2号）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 電算管理経費におけるデジタル窓口設置事業について、スマート自治体の取組を促進し、行政手続きの簡素化による市民の負担軽減を図り、効率的な行政運営に努められたい。 ・ 「亀岡市デジタル文化資料館（仮称）」構築事業について、所管部課としては、文化財のデジタル化に重きを置き、本市の魅力発信については、委託事業者任せにせず、庁内連携の促進、他市の事例研究、専門的な見地を踏まえて行うこと。次年度以降のコスト軽減に努めること。事業の経過について議会に報告すること。 	総務文教常任委員会	R4.6.27

指摘要望事項（令和4年9月議会）

項目（議案）	内容	委員会名	委員長報告日
第1号議案 令和4年度亀岡市一般会計 補正予算（第3号）	<ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）京都・亀岡バルーンフェスティバル事業については、安全面に最大限注意し、関係部局と連携してにぎわいの創出に取り組むなど、実行委員会に市として関わり、事業の経過について議会に報告すること。 ・かめおかまるごとスタジアム構想によるイベント実施については、予算編成を含め慎重かつ計画的な立案を行うこと。 	総務文教常任委員会	R4.9.28
第12号議案 令和3年度亀岡市一般会計 決算	<ul style="list-style-type: none"> ・農業担い手づくり育成事業経費については、食料自給率を上げ、耕作放棄地をなくすために、家族営農に対してもしっかり支援すること。 ・畜産振興関係経費の亀岡市土づくりセンターについては、臭気対策について早急に取り組むこと。 ・林業担い手育成事業経費については、人材育成を図るためのプランナー等の担い手を確保すること。 ・商工業振興対策経費のサンガスタジアム・イノベーション・フィールド実証支援事業については、企業が定着し、雇用の促進が図られるように努めること。 ・観光推進経費の川の駅・亀岡水辺公園については、施設管理とにぎわいの創出のために、指定管理者としっかり連携すること。 	決算特別委員会	//
第56号議案 亀岡運動公園競技場照明塔 設置工事請負契約の締結	<ul style="list-style-type: none"> ・今後、契約については、さらに透明性をもって説明責任を果たすこと。 	産業建設常任委員会	//

指摘要望事項（令和4年12月議会）

項目（議案）	内容	委員会名	委員長報告日
第14号議案 かめおか児童クラブ事業の 実施に関する条例	<ul style="list-style-type: none"> ・柔軟な募集方法により支援員や支援補助員の人材確保に努めること。 ・児童を最優先とした保育環境の整備や見守り支援体制の構築を図ること。 ・適宜議会へ状況報告を行うこと。 	総務文教常任委員会	R4.12.19

令和4年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	生涯学習推進経費 (ガレリアかめおか指定管理料・ガレリアかめおか長寿命化対策工事・ガレリアかめおか長寿命化対策工事監理業務委託)	3 見直しの 上継続	○指定管理料の抑制について、令和6年度までに具体的な成果がでるよう努めること。 ○ガレリアかめおかについては、今後の在り方について市全体で調査検討されたい。
2	交通安全対策経費 (高齢者運転免許証自主返納支援事業)	3 見直しの 上継続	○対象者のニーズを把握し、事業推進を工夫されたい。 ○市全体の課題として、返納後の移動手段の整備に努められたい。
3	学校運営経費 (選択制デリバリー弁当実施経費)	3 見直しの 上継続	○食育の要素を取り入れ、喫食率の向上に努め、完全給食につながるよう努力されたい。
4	環境保全対策経費	2 現状維持	○不法投棄対策や喫煙ブースの設置など、環境保全の取組は良い方向に進められているため、より効果が発揮されるよう、監視カメラの活用や喫煙ブースの管理など手法の工夫・見直しを行われたい。
5	桜塚工場運転管理経費	2 現状維持	○施設の長寿命化に向け、ごみの減量や資源化、分別拡大などが計画的に進められている。 ○毎年度、計画的に修繕などが行われているが、施設の長期的な維持管理などを見据え、継続的に運用方法の見直しを行われたい。

令和4年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
6	介護予防・日常生活支援総合事業経費 (高齢者介護予防拠点活動支援事業委託料)	3 見直しの 上継続	○効果的に事業が運用できるよう、新たな参加者を募る取組を積極的に進められたい。一方で、事業の対象期間が終了した方が、他の制度を利用して引き続き支援を受けることができるよう取り組まれたい。
7	道路維持経費	1 拡充	○安定した予算確保のもと、安全・安心な道路行政に努められたい。また、道路整備マップ等で情報を可視化するとともに、SNS等を活用し、市民協働型で道路状況等を取り入れる仕組みを構築されたい。
8	排水路新設改良事業費	1 拡充	○ゲリラ豪雨に対応できる市街地の排水路整備について、しっかりと予算を確保して進められたい。また、業務の効率を向上させるために、各関係部署と連携を図られたい。
9	森林活用推進事業経費 (森林意向調査実施計画策定業務委託料・ 森林経営管理権集積計画業務委託料)	1 拡充	○林務体制の強化及び予算の充実を図り、森林環境整備を促進されたい。さらに、早急にプランナー等の人材を育成するとともに、施業技術等の向上について他市町とより一層連携されたい。また、有害鳥獣対策も考慮した中で、森林整備計画をよりよい計画に見直されたい。